


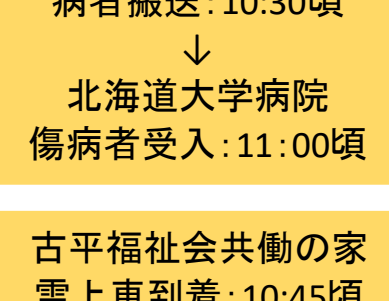










9 訓練イベント時刻

< 2月6日(木) 意思決定訓練 >

場所	官邸・ERC (本訓練では内閣府)	OFC (北海道原子力防災センター)	道災対本部 (道庁)	町村災対本部 (13町村)
実施内容等	○原子力災害合同対策協議会全体会議 (TV会議)	○原子力災害合同対策協議会全体会議 (TV会議) ○各機能班活動	○災害対策本部員会議 ○原子力災害合同対策協議会全体会議 (TV会議) ○指揮室運営	○災害対策本部員会議 ○原子力災害合同対策協議会全体会議 (TV会議) 等
9:00	9:00 緊急事態宣言			
9:00	内閣府 (TV会議)	副知事 副町村長ほか	9:05~9:20 第1回原子力災害合同対策協議会全体会議	知事 (TV会議) 13町村長 (TV会議)
9:30			9:20~9:40 道災害対策本部員会議	9:20~9:40 町村災害対策本部員会議
10:00				
11:00				
11:30		11:30頃~ 第2回原子力災害合同対策協議会全体会議		
12:00		副知事 副町村長ほか		
48時間経過を想定				
12:30		副知事 副町村長ほか	12:30~12:45 第9回原子力災害合同対策協議会全体会議	知事 (TV会議) 13町村長 (TV会議)
13:00			12:45~13:00 道災害対策本部員会議	12:45~13:00 町村災害対策本部員会議
13:30				
14:00				
14:30				
15:00				
15:30		15:30頃~ 第10回原子力災害合同対策協議会全体会議		
16:00		副知事 副町村長ほか		
訓練終了				

実施内容等	実動訓練						
9:00	<p>PAZ要配慮者避難</p> <p>泊小学校、泊中学校、むつみ荘、泊村照岸・糸泊地区集会所、総合福祉センター、堀株集会所：バス出発：9:15頃</p>	<p>はまなす幼児センター出発 9:35頃</p>		<p>傷病者搬送</p> 	<p>共和町国富交差点道路情報板及び交通誘導 9:15~10:30</p>	<p>余市町中央水産試験場</p>	<p>住民広報(施設敷地緊急事態)</p> <p>エリアメール HP掲載 ツイッター 9:00頃</p>
9:30	<p>在宅要配慮者救出</p> <p>住民宅救出開始：9:40頃 むつみ荘要配慮者受入 10:30頃到着</p>	<p>PAZ要配慮者避難</p> <p>安定ヨウ素剤緊急戸別配布</p>		<p>救急車出動 9:00頃 ↓ 岩内協会病院 傷病者受入：10:10頃 ↓ 北海道大学病院へ傷病者搬送：10:30頃 ↓ 北海道大学病院 傷病者受入：11:00頃</p>	<p>道路渋滞対策 車両動態管理・情報伝達</p>	<p>余市町中央水産試験場 9:15~14:30</p>	<p>住民広報(全面緊急事態)</p>
10:00	<p>PAZ住民避難</p> <p>泊村公民館、盃地区集会所 バス出発：9:45頃</p>	<p>共和町宮丘地区住民配布 9:40~10:00頃</p> <p>北電体育館 バス出発：10:00頃</p>	<p>余市農道離着陸場 開設：10:00~10:30頃</p>	<p>北海道大学病院 傷病者搬送：10:30頃 ↓ 北海道大学病院 傷病者受入：11:00頃</p>	<p>余市町中央水産試験場 9:15~14:30</p>	<p>車両中継ポイント開設・運営</p>	<p>住民広報(全面緊急事態)</p> <p>エリアメール HP掲載 ツイッター 9:35頃</p>
10:30		<p>PAZ住民避難</p> <p>避難リスクのある住民屋内退避</p>	<p>臨時ヘリポート開設(除雪)</p>	<p>古平福祉会共働の家 雪上車到着：10:45頃 雪上車出発：10:55頃 雪上車からバスへ乗り換え マリンハウス：11:10頃</p>	<p>余市町中央水産試験場への経路案内 道路情報板 10:30~11:30 交通誘導 11:30~12:30</p>		<p>住民広報(一時移転)</p>
10:30		<p>共和町農業開発センター 出発：10:10頃 共和町保健福祉センター到着：10:30頃</p>	<p>積丹町出発：10:40頃 余市町出発：10:45頃 古平町出発：11:00頃 神恵内村出発：13:00頃</p>	<p>孤立住民救出(雪上車)</p> 	<p>道路渋滞対策</p>		<p>エリアメール HP掲載 ツイッター 10:15頃</p>
11:00			<p>UPZ住民一時移転</p>		<p>余市町中央水産試験場への経路案内 道路情報板 10:30~11:30 交通誘導 11:30~12:30</p>		
11:30	<p>避難退域時検査</p> 				<p>ドローンを活用した避難経路情報収集訓練</p> 	<p>物資緊急輸送、電力供給</p>	
12:00					<p>余市町中央水産試験場 ①11:00~11:10 ②12:00~12:10 ③14:00~14:10</p>	<p>神恵内村漁村センター 電力供給(神恵内村漁村センター) 11:00頃~11:10頃 物資受け渡し(神恵内村漁村センター) 11:10頃~11:25頃</p>	<p>緊急時モニタリング</p> 
12:30	<p>小樽塩谷IC(車両検査) 11:00~14:50頃</p>						
13:00						<p>物資緊急輸送・燃料供給</p>	
13:30						<p>余市豊浜学園 物資受渡 13:00~13:15頃 燃料供給 13:30~13:40頃</p>	
14:00					<p>道路啓開(除雪)</p> 	<p>クローラ車出発 14:00~14:10頃</p>	<p>モニタリングカー等の出動 11:40以降OFC 出発</p>
14:30	<p>余市町中央水産試験場(車両検査及び住民検査) 11:00~14:50頃</p>		<p>神恵内村バス到着：14:45頃</p>		<p>小樽建設管理部 共和出張所 除雪開始：13:50頃</p>	<p>泊発電所事故拡大防止対策</p> 	<p>可搬型モニタリングポストによる代替測定(余市町朝日モニタリングポスト) 14:00~14:15頃</p>
15:00			<p>休憩施設設置(イオン余市店)</p>				
15:30							
16:00							

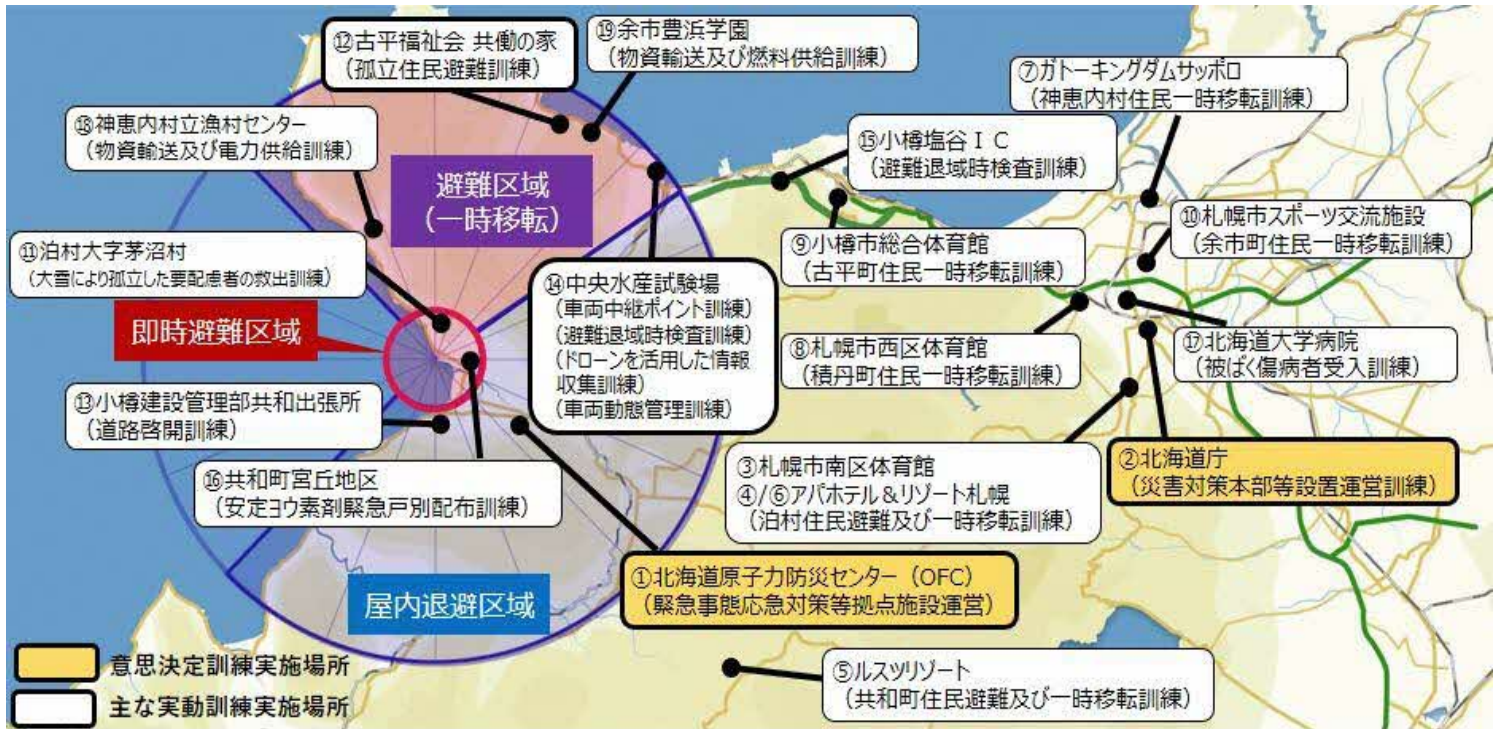
訓練終了

10 住民避難訓練整理表

避難元町村	輸送手段等	避難退域時検査	一時滞在場所	避難先
<p>泊村</p> <p>むつみ荘</p> <p>在宅要配慮者の放射線防護施設への屋内退避(1名) 支援者(2名)</p>	<p><在宅要配慮者> 12人 借バス中型1台</p> <p><住民> 13人 村バス1台、借バス中型1台</p> <p><学校等> 105人 村バス2台、借バス大型1台</p> <p><社会福祉施設>むつみ荘12人 借バス中型1台、福祉車両1台</p>		<p>札幌市南区体育館 (札幌市南区)</p>	<p>アパホテル (札幌市南区)</p> <p>社会福祉法人黒松内 つくし園 湯の里・黒 松内 (黒松内町)</p>
<p>共和町</p> <p>保健福祉センター</p> <p>在宅要配慮者の放射線防護施設への屋内退避(1名) 支援者(2名)</p>	<p><在宅要配慮者> 9人 町バス1台</p> <p><住民> 31人 大型バス1台、自家用車4台</p> <p><学校等> 30人 町バス1台</p>		<p>ルスツリゾート (留寿都村)</p>	
<p>神恵内村</p>	<p><住民> 21人 借バス大型1台、自家用車1台</p>	<p>中央水産試験場 (余市町)</p>	<p>ガトーキングダムサッポロ (札幌市北区)</p>	
<p>積丹町</p>	<p><住民> 27人 借バス中型1台、自家用車1台</p> <p><住民> 11人 借バス大型1台</p> <p><住民> 87人 ※各バス集合場所までの避難</p>	<p>中央水産試験場 (余市町)</p>	<p>札幌市西区体育館 (札幌市西区)</p> <p>札幌市西区体育館 【想定】</p>	<p>京王プラザホテル (札幌市中央区)</p> <p>札幌市内ホテル 【想定】</p>
<p>古平町</p>	<p><住民> 24人 借バス大型1台</p> <p><社会福祉施設孤立住民> 11人 自衛隊雪上車1台、 借バス中型1台</p>	<p>中央水産試験場 (余市町)</p>	<p>小樽市総合体育館 (小樽市)</p>	<p>小樽市内ホテル</p> <p>社会福祉施設の 避難受入先</p>
<p>余市町</p>	<p><住民> 81人 借バス大型2台、自家用車2台</p> <p><学校等> 76人 借バス大型 2台</p>	<p>小樽塩谷IC (小樽市)</p>	<p>札幌市スポーツ交流施設 (札幌市東区)</p> <p>札幌市スポーツ交流施設 【想定】</p>	<p>札幌市内ホテル</p> <p>札幌市内ホテル 【想定】</p>

※この他、岩内町、倶知安町では、訓練想定とは別に独自に住民避難訓練を実施。

11 訓練実施場所図



【意思決定訓練 (2月6日(木)実施)】

- ・OFC運営訓練 ①北海道原子力防災センター (岩内郡共和町南幌似 141-1)
- ・道災害対策本部等設置運営訓練 ②北海道庁 (札幌市中央区北3条西6丁目)

【実動訓練 (2月13日(木)実施)】

- ・PAZ住民避難先
 - ③泊村避難先等 札幌市南区体育館 (札幌市南区川沿4条2丁目2-1)
 - ④泊村避難先 アパホテル&リゾート札幌 (札幌市南区川沿4条2丁目)
 - ⑤共和町避難先等 ルスツリゾート (虻田郡留寿都町字泉川13番地)
- ・UPZ住民避難先
 - ⑥泊村避難先 アパホテル&リゾート札幌 (札幌市南区川沿4条2丁目)
 - ⑦神恵内村避難先等 ガトーキングダムサッポロ (札幌市北区東茨戸132)
 - ⑧積丹町避難先等 札幌市西区体育館 (札幌市西区発寒5条8丁目9-1)
 - ⑨古平町避難先等 小樽市総合体育館 (小樽市花園5丁目2-2)
 - ⑩余市町避難先等 札幌市スポーツ交流施設 (札幌市東区栄町885-1)
- ・大雪により孤立した要配慮者の救出訓練 ⑪泊村大字茅沼村 (泊村大字茅沼村)
- ・孤立住民避難訓練 ⑫古平福祉会 共働の家 (古平町大字歌楽町204-9)
- ・道路啓開訓練 ⑬小樽建設管理部共和出張所 (共和町老古美83)
- ・避難退域時検査訓練
 - ⑭中央水産試験場 (余市郡余市町浜中町238)
 - (※車両中継ポイント訓練、ドローンによる情報収集訓練、車両動態管理訓練を同施設で実施)
 - ⑮小樽塩谷 I C (小樽市塩谷4丁目)
- ・安定ヨウ素剤緊急戸別配布訓練 ⑯共和町宮丘地区 (共和町宮丘492番地19)
- ・被ばく傷病者搬送訓練 ⑰北海道大学病院 (札幌市北区北14条西5丁目) (※受入施設)
- ・物資輸送訓練
 - ⑱神恵内村立漁村センター (神恵内村大字神恵内村65-1) (※電力供給訓練を同施設で実施)
 - ⑲余市豊浜学園 (余市町豊浜町293) (※燃料供給訓練を同施設で実施)

12 事前準備・結果報告等

(1) 会議等

地元自治体や防災関係機関との会議等を開催し、訓練計画・項目・内容などについて、協議・調整を行うとともに、実施結果について報告を行った。

開催年月日	会議名等
令和元年 5月16日	北海道防災会議幹事会
令和元年 5月30日	北海道防災会議
令和元年 6月10日	原子力防災関係機関担当者会議（後志管内13町村、防災関係機関）
令和元年 6月10日	泊地域原子力防災協議会作業部会（国、後志管内13町村、防災関係機関）※TV会議
令和元年 7月25日	原子力防災に関する連絡会議（関係市町村）
令和元年 10月10日	原子力防災関係機関担当者会議（後志管内13町村、防災関係機関）※TV会議
令和元年 11月26日	原子力防災関係機関担当者会議（後志管内13町村、防災関係機関）
令和元年 11月26日	泊地域原子力防災協議会作業部会（国、後志管内13町村、防災関係機関）※TV会議
令和元年 12月19日	北海道防災会議幹事会
令和2年 1月22日	原子力防災関係機関担当者会議（後志管内13町村、防災関係機関）※TV会議
令和2年 3月27日	原子力防災関係機関担当者会議（後志管内13町村、防災関係機関）※TV会議

(2) 北海道防災会議原子力防災対策部会専門委員会

北海道防災会議原子力防災対策部会専門委員から訓練内容について専門的見地からの意見を伺うとともに、専門委員（学識経験者）による訓練視察を行った。

(3) 住民等への周知

訓練の実施について、道及び関係13町村のホームページや広報誌への掲載のほか、「原子力防災だより」や「訓練リーフレット」の各戸への配布を通じて、住民への周知を行った。

- ・令和元年10月～ 関係町村広報誌に掲載
- ・令和元年12月 「原子力防災だより」を後志総合振興局管内の全戸に配布
- ・令和元年12月～ 「訓練リーフレット」を関係13町村全戸に配布
- ・令和2年1月30日 道ホームページに訓練実施要綱掲載

(4) その他

- ・令和2年1月7日 北海道議会総務委員会に訓練実施計画を報告
- ・令和2年2月26日 北海道議会総務委員会に訓練実施結果を報告

第2 外国人観光客等避難誘導訓練

1 目的

2018年9月6日の北海道全域停電の発生において、外国人観光客に対する情報提供や避難誘導等のあり方が課題となったことを踏まえ、原子力災害時において外国人観光客の避難が円滑に行われるよう、宿泊施設や国際交流団体との連携のもと、外国人への多言語による情報伝達や避難誘導等の訓練を実施し、緊急時の対応手順の確認等を行う。

※例年は総合訓練の中で実施してきたが、今年度は外国人観光客への対応活動に焦点を当てた要素訓練として実施。

2 実施日時

令和元年（2019年）年11月17日（日）9：00～12：00

3 主催

北海道、積丹町

4 場所 [実動訓練場所]

お宿かさい（積丹町）、北海道庁別館地下1階（札幌市）

5 対象施設

北海道電力株式会社 泊発電所（3号機）

6 参加・協力機関

参加機関等 10機関、65人（うち外国人留学生22人）

お宿かさい、北海道国際交流・協力総合センター（HIECC）、NTTドコモ、北海道観光振興機構、北海道電力（株）、積丹町 ほか

7 訓練想定

北海道電力（株）泊発電所3号機において、放射性物質を含む一次冷却材の漏えいが発生し、原子炉内に設置している加圧器の水位が低下、警戒事態となる。その後、非常用炉心冷却装置により、炉心の冷却を行っていたが、高圧注入ポンプが故障のため全台停止し、一部注水不能のため施設敷地緊急事態まで至る。

8 訓練内容

(1) 避難誘導訓練

役場と宿泊施設間で、緊急事態の発生や宿泊者の状況等に係る情報伝達を実施するとともに、多言語（日・英・中・韓（以下、同じ））による外国人宿泊客等に対する避難等に係る説明を実施した。

機 関	主 要 活 動 項 目
北 海 道 積 丹 町 防 災 関 係 機 関	<input type="checkbox"/> 役場と宿泊施設間で、緊急事態の発生や宿泊者の状況等に係る情報伝達 <input type="checkbox"/> 多言語による外国人宿泊客等に対する避難等に係る説明の実施 <input type="checkbox"/> 多言語で作成した避難経路図や関係機関連絡先等を示した資料を配付及び掲示するとともに、多言語で作成したホームページにより情報提供

<多言語による説明>



<多言語で作成した資料の配布>



(2) 観光客緊急サポートステーション開設訓練

事故発生連絡を受け、観光客緊急サポートステーションを開設し、外国人観光客への多言語による相談対応や情報提供を行った。

機 関	主 要 活 動 項 目
北 海 道 防 災 関 係 機 関	<input type="checkbox"/> 事故発生連絡を受けた要員の緊急参集とサポートステーションの開設 <input type="checkbox"/> 通訳による多言語での移動・帰国支援等の相談対応 <input type="checkbox"/> 災害情報やWi-Fiなどの提供

<通訳による相談対応>



<災害情報の提供>

